



Weekly Report

2012-2013 第9号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に！

第2109回例会

日 時 : 平成24年9月12日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

木島委員長

開会点鐘

板倉会長

斉 唱 : ロータリーソング「日も風も星も」

お客様の紹介

板倉会長

石井 義八様(多摩中グループ ガバナー補佐)

相澤 豪様(多摩中グループ 幹事)

■石井ガバナー補佐・相澤グループ幹事 ご挨拶

年度当初のご挨拶は祝電とさせていただき、欠礼いたしました。今年度は、日本人で3人目の田中作次RI会長です。1人目の東ヶ崎潔さんを思い、記念館でIMができたらなという事も頭をかすめました。田中RI会長のターゲットを「Peace Through Service」として、世界平和フォーラムが広島で開催されます。日本で行われる世界的な行事です。

地区とロータリークラブを結ぶパイプ役として、今日はお話を伺っていきたくと思います。今後とも御協力、御支持の程をお願いいたします。



▲コスモス

会長報告

板倉会長

●第3回奨学・学友委員会の開催

出席者 村上 地区R財団委員

日 時 9月20日(木) 15時

場 所 大田区 プラザ・アペア

●第10回ロータリー財団研究会Ⅱ

出席者 村上 地区R財団委員

日 時 9月25日(火) 15時

場 所 ハイアット・リージェンシー東京

幹事報告

小澤(谷)幹事

●東京国立白うめRC創立20周年記念式典の登録の案内を配布しました。子クラブの式典ですので、全員登録に近い形で登録をお願いいたします。

委員長報告

●遠藤親睦活動委員長

スポーツ家族例会の登録受付中です。ご家族の参加をお待ちしています。

クラブ協議会

板倉会長

「クラブ協議会に向けて」会長より趣旨をプリントにして配布を行いました。



R.I. 第2750地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会 長: 板倉 醇 幸 幹 事: 小澤 谷 守

例 会 日: 毎週水曜日 例 会 場: 谷保天満宮社務所2階東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123

事 務 所: 東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666

E-mail: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp

U R L: http://kunitachi-rc.com/

会報委員: 岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 莊原 健 齋藤博人

■世界平和フォーラムについて

高世会員 2日間のシステム・課題について、分科会のテーマがわからないと出席ができないので、わかる範囲で教えてください。

吉野会員 新世代関係の若者が集まり、今後の平和について語るために集まります。関係の委員会に出席要請があるものと思われま

石井ガバナー補佐 地区からの情報は限られたものですが、会場の問題もあり、多くの人は入れないと思います。情報が入り次第、各クラブへお願いする事になると思われます。

■東京国立白うめRC20周年記念式典登録について

小澤幹事 理事会で検討を行い、全員登録はしませんが、全員で子クラブの20周年のお祝いをする気持ちで登録をしていただくことになりました。忌憚のないご意見をお願いします。

岡本(貞)会員 先日、白うめクラブの2人と合いましたが、「当然親クラブは全員登録してくれるもの」と思っているようです。当クラブの35周年・40周年がどうだったか、記録を参考に失礼のないよう行動すべきだと思いますが、どうでしょうか？

また、全員登録の定義を在籍年数の浅い会員に説明すべきです。

小澤幹事 当クラブの40周年の時には白うめクラブが全員登録をしていただきましたが、当クラブが白うめRCの周年行事に全員登録をしたことは把握しておりません。

宗村会員 例会振替は全員登録か移動例会でないといけないと思います。理事会で決定した事は尊重したいと思いますので、全員登録は難しいと思いますので、通常例会日はどうなるのか検討をお願いします。

石井ガバナー補佐 基本的にはメイクアップだと思います。全員登録は親・子クラブの間では、ごく普通の事だと思います。

ニコニコBOX

稲村親睦活動委員

●**板倉会長** 石井義八ガバナー補佐、グループ幹事相澤剛さんの御来訪を歓迎致します。天気もよくさわやかな秋の気配を感じさせる天満宮へようこそ。

●**小澤幹事** 石井ガバナー補佐には、お忙しい中、当クラブにご来会いただきまして、ありがとうございます。本年度1年間何卒よろしくお願ひいたします。

●**高世会員** 多摩中ガバナー補佐石井さん、幹事相澤さんの御来会ありがとうございます。ご多忙のところ、どうぞよろしく御指導の程おねがいします。

●**遠藤常臣会員** 誕生日のお祝、有難うございます。今年で「60ウオ」になりました。まだまだ50才代の積りですが？多摩中ガバナー補佐、幹事のご来会ありがとうございます。

ニコニコBOX 合計 10,000円 累計 273,000円

出席報告

山崎出席委員長

9月12日 在籍46名中 出席38名

前々回(8月29日)の出席率100%

閉会点鐘

板倉会長

私が経済学を勉強する理由

米山奨学生 金 準永

人類は21世紀に入り、リーマンショック、欧州財政危機などの極めて深刻な経済危機にさらされている。これらの問題は当然のことながら、経済学者たちが分析する対象である。しかし、ドイツのナチズム、イタリアのファシズムはどうだろうか。これらは、歴史上の出来事であり、政治的問題だと考える人々が大多数だと思われる。しかし、ナチズムやファシズムなどの台頭の背景には、1929年発生した世界大恐慌を考える必要がある。当時のドイツは第一次世界大戦に敗れ、多額の損害賠償金を負担していた上、経済的なショックまでも直面していたがゆえに強力なリーダーを求めたのである。これらを求めすぎた結果は、皆さんもご存知のように第二次世界大戦の開戦、ユダヤ人に対する迫害につながっていく。

私が経済学を勉強しながらよく聞くことは、「経済学を勉強したら、お金について詳しくなりますよね」である。もちろん、経済学における貨幣(お金)は重要な研究対象ではあるが、それだけに限られてはいない。広い意味で経済学を勉強し、理解することは、経済のメカニズムを理解することである。このメカニズムは経済主体間の関係を考察することであり、より望ましい資源配分のありようを考えることである。経済システムやメカニズムが崩壊した途端、我々人間社会は混乱し、究極的にはその構成員たちによる極端的ともいえる行動や意思決定が引き起こされる。このような社会問題に対応するための考え方は、一つだけではない。その考え方の一つに経済学が存在しているのは自明である。私は経済学を勉強することで世界平和に貢献できるという広義があると思う。私が経済学を勉強する理由は、ここにある。